

市町村名		糸満市					
平成２７年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-⑥	沖縄らしい風景づくり事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(6)-ア		
担当部課名	建設部 都市計画課	事業実施（予定）年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出		
事業内容	本市は農村と漁村の風景が残る他に類を見ない地域である。この魅力的な地域の風景を活かした観光地づくり等を進めるため、平成25年度に風景づくり計画を策定し、計画に基づく景観形成重点地区に指定した国道331号沿道地区とジョーグラー地区を、糸満独特の風景とまちなみ創生の整備を図ると同時に、米須集落地区と糸満漁港周辺地区の更なる重点地区指定に向けた取り組みを継続して行う。						
実施方法	■直接実施 ■委託 ■補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		25年度	26年度	27年度	27年度（繰越）	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	9,092	24,998	37,200	－	
		(b) 予算現額	9,092	24,998	20,213	－	
		(c) 増減額（b-a）	0	0	▲ 16,987	－	
		(d) 繰越額	－	－	－	20,213	
		A. 計（b+d）	9,092	24,998	20,213	20,213	
	B. 執行済額		9,069	16,325	0	18,705	
	うち交付金充当額		7,255	13,060	0	14,964	
	次年度繰越額		0	0	20,213	0	
	執行率（％）（B/A）		99.7%	65.3%	0.0%	92.5%	
予算の状況の説明		・公有財産購入費において、予定した購入予定地の地権者交渉が難航し、今年度での購入を見送るため15,000千円減額した。 ・重点地区助成金において、当初予定の6件に対し、2件の実施に留まった結果1,450千円減額した。 ・工事費や委託費として見込んでいた予算、2,045千円については工事の執行残及びその他の入札残等によるものである。 ・マーチンジョーヌカー実施設計業務において糸満市景観アドバイザーからの助言や地域住民からの意見により、上屋や植栽の配置、舗装範囲等を変更する必要性が生じ、取りまとめ等に不測の日数を要したため28年度に繰越した。					
活動目標（指標）及び達成状況	H27活動目標（指標）		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	重点地区の施設整備に向け、逐次糸満協議会の開催	目 標	（ 協議会の開催 ）	（ 協議会の開催 ）	（ ）	（ ）	
		実 績	協議会の開催実施	協議会の開催実施			
	重点地区景観形成への支援	目 標	（ 景観形成支援 ）	（ 景観形成支援 ）	（ ）	（ ）	
		実 績	景観形成支援実施	景観形成支援実施			
	糸満ロータリー周辺施設整備に向けた事業用地取得交渉	目 標	（ 用地取得交渉 ）	（ 用地取得交渉 ）	（ ）	（ ）	
		実 績	用地取得交渉実施	用地取得交渉実施			
	糸満漁港周辺地区の重点地区指定に向け適宜地域ワークショップ等の開催	目 標	（ ）	（ ワークショップ等の開催 ）	（ ）	（ ）	
		実 績		ワークショップの開催実施			
米須重点地区指定に向けて米須集落部会の継続開催	目 標	（ 集落部会の開催 ）	（ 集落部会の開催 ）	（ ）	（ ）		
	実 績	集落部会の開催実施	集落部会の開催実施				
達成状況説明	・重点地区の施設であるマーチンジョーヌカー整備に向け、糸満協議会メンバーを主とする地域説明会を2回実施した。 ・重点地区景観形成への支援として2件の支援を実施した。 ・糸満ロータリー周辺施設整備に向けた事業用地交渉の実施。 ・糸満漁港周辺地区の重点地区指定に向けた、糸満漁港周辺地区風景づくりビジョンを策定するため地域ワークショップを3回実施した。 ・米須集落の重点地区指定に向けた集落部会を昨年度から継続し4回実施した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H27成果目標（指標）		基準値（年度）	25年度	26年度	27年度	目標値（年度）
	重点地区（ジョーグラー地区）の施設整備1箇所	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ 1箇所完了 ）	（ ）
		実 績				1箇所完了	
	重点地区景観形成基準適合建築物へのリフォーム等支援	目 標	（ ）	（ ）	（ 6件 ）	（ 4件 ）	（ ）
		実 績			1件	2件	
	糸満地区の新たな重点地区指定及び景観重要公共施設の整備方針策定	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ビジョン策定 ）	（ ）
		実 績				ビジョン策定完了	
	米須重点地区の指定	目 標	（ ）	（ 基本方針の策定 ）	（ 行動計画の策定 ）	（ 重点地区指定 ）	（ ）
		実 績		基本方針の策定完了	行動計画の策定完了	重点地区指定	
	進捗状況説明	・重点地区の施設整備であるマーチンジョーヌカーの整備完了。 ・重点地区景観形成への支援として2件の支援を実施した。 ・糸満漁港周辺地区の新たな重点地区指定に向け、糸満漁港周辺地区風景づくりビジョンの策定。 ・米須集落景観形成重点地区指定。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・26年度策定した基本計画に基づき、糸満重点地区の風景づくりの推進する施設整備としてマーチンジョーヌカーの整備が完了した。 ・糸満漁港周辺地区風景づくりビジョン策定について、地域の代表者や関係団体等による策定委員会で議論を行い、最終的に景観審議会で計画案をまとめることといった取組みを行うことにより、関係各種の理解の元、計画案をまとめることができた。今後、風景づくりビジョンでのアクションプランに基づき事業を推進する。 ・米須地区については、26年度に策定した行動計画をもとに、27年度で重点地区の指定がなされたため、今後重点地区の風景づくりの推進に向け、先導的に施設整備を進め、地域住民への更なる周知を行っていく必要がある。	重点地区の施設整備においては、地区の歴史性を鑑みる必要があり、これに関して詳しい人物が極めて希少であるため、ヒアリング等によるデータ収集を行えるため地域との連携、協力体制の構築に努める。
今後の取り組み方針		
・糸満重点地区施設整備を推進して行くなか、地域の歴史性に鑑み具体的なデザインの考案が重要なカギとなる。 ・米須集落景観形成重点地区において、風景づくりを推進していくべく、施設整備基本計画の策定を行い、また、地域住民や建築士等へ民間建築に対する景観形成ガイドラインを作成し、景観形成基準について更なる周知を行う。		

資金の流れ				
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
		総事業費	交付対象事業費	交付対象外経費
		18,705	18,705	0
糸満市 18,705千円	人件費 2,296千円	風景づくり嘱託員 2,000千円 296千円 報酬 共済費		
	委託料 8,254千円	(株)濱設計 1,890千円 (仮称)マーチンジョーヌカー測量設計業務委託		
		(株)エスティ環境設計研究所 6,364千円 糸満漁港周辺地区風景づくりビジョン策定業務 糸満市風景づくり計画策定業務(変更)		
	工事請負費 6,958千円	玉光産業(株) 6,958千円 マーチンジョーヌカー整備工事		
	負担金、補助及び交付金 902千円	個人(2件) 902千円 景観形成助成金		
	事務費 295千円	報償費・使用料		
資金の流 れ、費 目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者はこれまで本市の風景づくり計画を理解し、且つ公募型プロポーザルや指名競争入札において落札した実績から、妥当であると考え。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不用品は地域住民等による仕様変更や入札結果、補助金精算額によるものであり、適正な予算規模であったと考える。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○景観形成補助金の受益者は5割を負担しており、負担関係は妥当であった。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限られているか。	○費目・使途については取組検証結果からも、事業目的に添った様相を示していると判断できることから、概ね計画通りに推進できているため、適正であると考え。	

市町村名	糸満市						
平成27年度繰沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-① 省エネ設備化推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-1-(3)-ア		
担当部署名	建設部 都市計画課・教育委員会 総務部 総務課・教育委員会 総務部 糸満市立中央図書館		事業実施（予定）年度	平成24～平成29年度	沖縄振興基本方針該当箇所	地球温暖化防止対策の推進 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	本市の環境にやさしい(CO2削減)取り組みを進めるため、学校を含む公共施設の照明にLED対応器具を導入する。						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			24年度	25年度	26年度	27年度	27年度(繰越)
	予算の状況	(a) 当初予算額	54,198	161,997		90,295	-
		(b) 予算現額	54,198	153,497		90,295	-
		(c) 増減額 (b-a)	0	▲ 8,500			-
		(d) 繰越額	-			-	50,000
	A. 計 (b+d)		54,198	153,497		90,295	50,000
	B. 執行済額		54,198	133,814		40,295	41,904
	うち交付金充当額		35,096	107,051		32,235	33,524
	次年度繰越額					50,000	-
	執行率（％）(B/A)		100.0%	87.2%		44.6%	83.8%
予算の状況の説明		小学校体育館および中央図書館については、27年度中において小学校体育館および図書館内外のLED照明設置を行った。西崎運動公園については、指定管理者との調整に不測の日数を要したことから、50,000千円を繰越し、28年度中に完了した。その際、工事費として見込んでいた予算のうち、8,096千円については入札残により執行残となった。					
活動目標（指標）及び達成状況	H 活動目標（指標）		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27 年度	
	小学校体育館照明のLED化 1校	目 標	（ 工事の実施 ）	（ 工事の実施 ）	（ ）	（ 実 施 ）	
		実 績	工事の実施	工事の実施		実施	
	中央図書館照明のLED化	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ 実 施 ）	
		実 績				実施	
	西崎運動公園内照明（テニスコート、プール）のLED化	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ 実 施 ）	
		実 績				実施	
達成状況説明	西崎運動公園：平成27年度にて実施設計、特別単価調査を実施した。その後、平成28年度への繰越予算にて西崎運動公園のテニスコート、屋外プールの整備工事を実施した。 小学校体育館：LED照明設置1校。 中央図書館：図書館及び周辺外灯12基をLED照明設置した。						
成果目標（指標）及び進捗状況	H27年度 成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（年度）
	LED設備化により、約102,700kgのCO2を削減する。 【内訳】 ・小学校体育館 8,000kg ・中央図書館 77,600kg ・テニスコート 5,700kg ・プール 11,400kg	目 標	（ ）	（ 約102,700kg ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		約102,700kg			
	進捗状況説明	西崎運動公園：実施設計完了後、特別単価調査を実施し、整備工事を行った。整備工事は、平成28年10月に完了した。完了後利用されている。 成果目標においては、西崎運動公園内のLED化に係る実施設計155灯、西崎運動公園内のテニスコート、プール48灯のLED化の整備工事を実施した。 小学校体育館：LED照明設置1校。 中央図書館：LED照明機器を設置し、消費電力の減少によりCO2が削減され、目標としている成果は達成されていると考える。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本市は、エネルギーパーク認定市として新エネルギーの活用及びCO2の削減に取り組んでいる。また、本市はアマチュアスポーツのメッカとして取組を行っており、その中心となる西崎運動公園内の照明施設をLED化することにより、本市の地域温暖化対策の取り組みを観光客、地元住民、他地域へのPRを行うことが出来るようになる為に、テニスコートと屋外プールの照明施設のLED化を実施した。また、CO2削減の取り組みを進めるためには、LED器具の導入を機に学校と中央図書館をあげて省エネに対する環境教育を推進する必要がある。	LED照明を導入することにより、CO2の削減につながり、本市の地球温暖化対策の取り組みのPRIにつながり、地域の付加価値を高めることに繋がるものである。さらに、西崎運動公園内の照明施設をLED化することにより、本市が進めるエコへの取り組みが推進される。西崎運動公園のテニスコート、屋外プールの照明施設がLED化されたことのPR方法を検討する必要がある。また、体育館や中央図書館だけではなく、学校施設全体の省エネ化を検討する。
今後の取り組み方針		
今後、西崎運動公園テニスコート、屋外プールの照明施設がLED化されたことをPRする必要がある。例えば、照明施設がLED化され省エネ化されていることのPRを行う為の看板設置、市広報誌・HP掲載などを検討している。中央図書館においては、入口に看板を設置し図書館利用者にアピールしていく。また、省エネ設備としてLED照明器具への取替だけではなく、他の設備も対象に推進していきたいと考える。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
		総事業費		交付対象 事業費	交付対象 外経費
		交付金 充当額		市町村 負担金	
		82,199		82,199	0
		65,759		16,440	
糸満市 82,199千円	委託料 7,272千円	株式会社 沖縄プランニング 5,670千円	{	西崎運動公園LED照明設計委託業務	}
		一般財団法人 建設物価調査会 沖縄支部 81千円	{	西崎運動公園テニスコート・屋外プール LED化特別単価調査委託業務	}
		有限会社 安谷屋設備設計 480千円	{	糸満小学校体育館LED照明設備設計	}
		有限会社 安谷屋設備設計 1,041千円	{	図書館LED照明設置工事設計	}
	工事請負費 74,927千円	(有)長嶺工業・(有)創和テクノJV 41,904千円	{	西崎運動公園照明施設LED化工事(その 1)	}
		株式会社 西崎興業 8,791千円	{	糸満小学校 体育館LED照明設備工事	}
		有限会社 三清土建 24,232千円	{	図書館LED照明設置工事	}
資金の 使途の 流れ、 費目・ 評価	評価	点 検 項 目		評価に関する説明	
	○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託事業者は、実績、知識等を勘案した上で選定した業者を指名競争入札、または随意契約(地方自治法施行令第167条の2第1項第1号に該当)をした。工事請負業者については指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○予算においては、国、県等の積算基準を適用しており、適正である ○費用・使途については、事業目的の観点から、必要なものの等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。	
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。			
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。			
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			

市町村名	糸満市						
平成２７年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-③	糸満漁港整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章－3－（12）－ア	
担当部課名	経済観光部 海人課	事業実施（予定）年度	平成25～27年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興		
					Ⅲ－1－（1）		
事業内容	海水交流の促進による水質の改善及び施設の利便性向上のため、糸満漁港ふれあい地区内ビーチを浚渫するとともに、養浜・通路・波除堤等を整備する。また、観光漁業の推進を図るための調査及び施設整備を行う。						
実施方法	■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）						
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）		25年度	26年度	27年度	27年度（繰越）	28年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	36,374	114,648	165,763		
		(b) 予算現額	18,596	132,642	173,902		
		(c) 増減額（b-a）	▲ 17,778	17,994	8,139	0	
		(d) 繰越額		—		93,760	
		A. 計（b+d）	18,596	132,642	173,902	93,760	
		B. 執行済額	18,595	131,789	80,143	77,393	
		うち交付金充当額	0	105,431	64,114	61,914	
		次年度繰越額	0	0	93,760	0	
		執行率（％）（B/A）	100.0%	99.4%	46.1%	82.5%	
	予算の状況の説明	平成28年度予定していた養浜工事を平成27年度の執行残と併せて執行するために8,139千円を前倒しし、補正増とした。しかし、関係機関との調整に不測の日数を要したため、93,760千円を翌年度に繰り越した。残土の処分費用が不用となったため、16,367千円の執行残が生じた。					
活動目標（指標）及び達成状況	H27活動目標（指標）		達成状況				
			26年度	27年度	28年度	29年度	
	波除堤の整備、養浜、避難通路の整備、浚渫工事に伴う残土処理。	目 標	（ 浚渫工事の実施 ）	（ 波除堤、通路、養浜工事の実施 ）	（ ）	（ ）	
		実 績	浚渫工事の完了	波除堤、通路、養浜工事の完了			
	達成状況説明	平成26年度に磁気探査及び浚渫工事を行った。平成27年度は波除堤、通路の設置及び養浜を行った。					
成果目標（指標）及び進捗状況	H27成果目標（指標）		基準値（年度）	27年度	28年度	29年度	目標値（年度）
	糸満漁港ふれあい地区内のビーチに波除堤、養浜、避難通路の整備を行い、機能性向上を図る。	目 標	（ ）	（ 図る ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績		図った			
		進捗状況説明	平成26年度に磁気探査及び浚渫工事を行った。平成27年度は波除堤、通路の設置工事及び養浜工事を行った。				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	施工中は周辺施設(ホテル)において通年観光客がおり騒音、粉塵等で迷惑をかける恐れがある為、散水等での粉塵対策や徐行による騒音対策に心掛けた。迷惑をかけることなく工事ができ海開きを迎える事ができ、施設の利便性向上がなされた。	糸満漁港整備事業はこれで完了となるため、今後はソフト面での集客数増に向けた取り組みを検討する必要がある。
今後の取り組み方針		
平成29年2月には整備が完了し、翌月の3月26日には海開きを迎えた。今後は糸満漁港ふれあい公園指定管理者と連携を密にしながら、イベントの誘致や開催等を通じて、知名度を上げていき、来場者数をさらに伸ばしていく事で、本市の観光客等の増加に向けて取り組んでいく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
		総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
		157,536	157,536	126,028	31,508	0

糸満市

157,536千円

委託料
8,999千円

建設物価調査会沖縄支部
197千円

(株)ホープ設計
6,264千円

(株)ホープ設計
1,264千円

(株)ホープ設計
1,274千円

工事請負費
148,537千円

(有)第三土建
49,855千円

(株)総合土木
80,754千円

(有)明央土建
17,928千円

浮桟橋製作資材単価調査委託業務

美々ビーチ現場技術業務

糸満市公共残土分析委託業務

糸満市公共残土分析委託業務(その2)

美々ビーチ浮桟橋設置工事

美々ビーチ養浜及び突堤工事

美々ビーチ養浜工事

資金 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事、委託事業者は指名競争入札で選定しており妥当であつてと考えている。 ○不用額は事業費の10%以内であり適正な規模であつた。 ○費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的を即し、必要なものであつたと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	糸満市						
平成２７年度繰沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	9-①	運動公園・体育施設機能強化事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ			
担当部署名	建設部 都市計画課	事業実施(予定)年度	H24～H27年度	沖縄振興基本方針該当箇所	「スポーツアイランド沖縄」の形成		
事業内容	本市は、アマチュアスポーツのメッカのまちとしてPRLし、合宿や大会参加など県外から多くの選手を受入れており、スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化を図る。						
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）						
予算額・執行額【単位：千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			25年度	25年度(繰越)	26年度	27年度	27年度(繰越)
	予算の状況	(a) 当初予算額	0	0	7,830	152,324	-
		(b) 予算現額	279,054	0	7,830	161,612	-
		(c) 増減額(b-a)	279,054	0	0	9,288	-
		(d) 繰越額	-	186,900	-	-	133,657
		A. 計(b+d)	279,054	186,900	7,830	161,612	133,657
	B. 執行済額		92,153	184,290	2,484	17,900	130,562
	うち交付金充当額		73,722	147,432	1,987	14,320	104,449
	次年度繰越額		186,900	0	0	133,657	-
	執行率(%) (B/A)		33.0%	98.6%	31.7%	11.1%	97.7%
予算の状況の説明		西崎運動公園内にある西崎球場のスコアボードを機能強化を実施する上で、スピードガンも整備した方がより施設の魅力が増し、合宿等の誘致がしやすくなるとのことから9,288千円を12月補正にて補正した。 国の関係工事の遅れに伴い、駐車場整備工事着手に不測の日数を要したことから133,657千円を繰り越して事業を実施したが、入札残等により、3,095千円の執行残が生じた。					
活動目標(指標)及び達成状況	H27活動目標(指標)		達成状況				
				27年度	28年度	29年度	30年度
	・西崎球場機能強化工事の実施	目 標	(実施)	()	()	()	()
		実 績	実施				
	・西崎球場機能強化工事(スコアボード)の実施	目 標	(実施)	()	()	()	()
		実 績	実施				
	・西崎球場空調設備設置工事の実施設計	目 標	(実施)	()	()	()	()
		実 績	実施				
	・西崎球場空調設備設置工事の実施	目 標	(実施)	()	()	()	()
		実 績	実施				
・高架下駐車場整備工事の実施設計	目 標	(実施)	()	()	()	()	
	実 績	実施					
・高架下駐車場整備工事の実施	目 標	(実施)	()	()	()	()	
	実 績	実施					
達成状況説明	平成27年度にて実施設計、特別単価調査を実施した。その後、平成28年度への繰越予算にて西崎運動公園内における西崎球場の空調整備工事、スコアボード機能強化工事、桁下駐車場整備工事を実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H27年度 成果目標(指標)		基準値(年度)	27年度	28年度	29年度	目標値(H年度)
	・西崎球場機能強化工事の実施設計完了	目 標	()	(完了)	()	()	()
		実 績		完了			
	・西崎球場機能強化工事(スコアボード)の完成	目 標	()	(完成)	()	()	()
		実 績		完成			
	・西崎球場空調設備設置工事の実施設計完了	目 標	()	(完了)	()	()	()
		実 績		完了			
	・西崎球場空調設備設置工事の完成	目 標	()	(完成)	()	()	()
		実 績		完成			
	・高架下駐車場整備工事の実施設計完了	目 標	()	(完了)	()	()	()
実 績			完了				
・高架下駐車場整備工事の完成	目 標	()	(完成)	()	()	()	
	実 績		完成				
進捗状況説明	西崎球場機能強化工事は、実施設計完了後、特別単価調査を実施し、整備工事を行った。整備工事は、平成29年1月に完了し、完了後供用開始されている。 西崎球場空調設備設置工事、高架下駐車場整備工事は実施設計完了後、整備工事を行った。整備工事は、平成28年4月に完了し、完了後供用開始されている。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	西崎球場スコアボードの機能強化、空調設備整備、高架下駐車場整備を行った。 アマチュアスポーツのメッカ事業の拠点施設である運動公園・体育施設の環境が向上されることから、アマチュアスポーツ利用者の利用増が図られるようになった。 また、全国規模の野球大会の開催及び高校野球県予選の開催により、高齢者の生きがいがづくり、子供達が夢と目標を持つ機会の創出、周辺商業施設等への経済波及効果等が期待できる状況にある。	各種整備を行ったことにより、野球大会の開催につながり、利用者増加につながっているが、施設整備に際して利用制限をかけたことにより減少した時期もあったので、利用者増に向けて取組が必要である。
今後の取り組み方針		
今後同様の整備等を行う際には、利用見込やイベント、大会等の日程に配慮して整備を進めていくと共に、施設整備を行ったことによる機能強化部分のPRを行い、全国規模の大会誘致、シーズンオフ時期(夏場)の合宿誘致等へのアプローチを実施していく必要がある。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
		総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金	交付対象 外経費
		148,462	148,462	118,769	29,693	0

糸満市
148,462千円

委託料
6,118千円

工事費
142,344千円

(株)丸島建設コンサルタント
2,160千円

(株)協和建設コンサルタント
1,134千円

(有)安谷屋設備設計
1,868千円

一般財団法人 建設物価調査会
沖縄支部
956千円

(有)力開発
22,896千円

(有)ダイワ冷熱システム
8,208千円

南部電工(株)・(有)ダイワ冷熱システムJV
111,240千円

{ 高架下駐車場実施設計委託業務 }

{ 西崎球場空調設備設計委託業務 }

{ 西崎球場スコアボード機能強化設計監理委託業務 }

{ 西崎球場スコアボード機能強化特別単価調査委託業務 }

{ 国道331号高架橋桁下駐車場整備工事 }

{ 西崎球場エントランスホール空調整備工事 }

{ 西崎球場スコアボード機能強化工事 }

資金の 使途の 流れ、 点検 評価・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は、本市指名員会で選定した業者を指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○予算においては、国、県の積算基準を適用しており、適正であるとする。 ○費用・使途については、事業目的の観点から、必要なもののなか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	